



種 別	市指定 有形民俗文化財
名 称	もくぞうわぎよせん 木造和漁船
員 数	1隻
大 き さ	全長:11.8m 胴幅:2.73m 艫幅:1.48m 胴高:0.79m
指定年月日	平成9年11月19日
所 有 者	むつ市
所 在 地	むつ市脇野沢九艘泊476番地

船首部分が鋭角で、船尾部分がU字型に絞られた細長い船体が特徴的である。波切りが良く、帆走と櫓漕ぎに適応した典型的な「カワサキ型和漁船」で、比較的穏やかな陸奥湾内に適応するように改良されている。

昭和22年に進水時は、面帆と艫帆の二帳帆で帆走していたが、翌23年に焼玉エンジンを取り付け、昭和39年には14馬力のディーゼルエンジンを搭載し、出漁していたという。

現在は、脇野沢九艘泊の「船小屋休憩所」に保管している。